

# 花上きよし市政レポート

2025年4月(第530号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749  
瀬谷区三ツ境174-37



## 予算議会特集

## 「市民のいのちとくらしを守る！」

### 花上市議と山中市長が白熱の討議

### 市長就任から3年半、公約実現に邁進！

#### 横浜市会議員 花上喜代志



▲山中市長に質問する花上市議

- 3月18日、横浜市会予算特別委員会で質
- 議に立った花上喜代志市議は、市長就任3年
- 半を迎えた山中竹春市長に、これまでの実績
- を質しました。花上市議と山中市長の白熱し
- た質疑は議場の議員や傍聴者にも感銘を与え
- ました。

花上市議の質疑の内容は以下の9項目です。

- ①市長職と市長の政治姿勢、②スポーツ都市横浜、
- ③グリーンエクスポと上瀬谷の街づくり、
- ④横浜経済の活性化、⑤災害対策と横浜市消防、
- ⑥教育委員会の在り方、⑦ギャンブル依存症、
- ⑧漁業振興、⑨大都市制度と特別市

この9項目の質疑の中で、特に、横浜市立大学医学部教授から横浜市に就任した山中市長の想いを聞いた花上市議に山中市長からは、「市民から選ばれた市長として、市民のくらしに寄り添った市政を推進して来た。市民本位の市政を基本に公約実現に務めて来た」と答弁がありました。

花上市議は特に米沢藩を立て直した上杉鷹山を尊敬する人物として挙げ、「民のための政治を貫いた政治姿勢に学ぶべきではないか？」と質問、山中市長も「市民の声を大切にして、しっかりと横浜市政に取り組んでいく」との決意を語りました。

新年度の予算には物価高で厳しいくらしに追い込まれている市民への支援策を求めた花上市議の質問に山中市長は「生活が苦しい市民へのさまざまな支援をしっかりと予算化して命とくらしを守るために市民に寄り添っていく」と応じました。



▲花上市議に答弁する山中市長



# 花上よし市政レポート

2025年4月(第530号)



## 山中市長、子育て支援の更なる拡充 全国初の「短時間預かり」新設へ



▲山中竹春市長と花上喜代志議員

子育て支援を推進する山中竹春市長は2025年度予算案で、「預けやすいまちヨコハマ」を推進するため、全国初となる「短時間預かり」の新設を掲げました。

山中市長は就任以降、中学3年生までの医療費無償化、最大9万円の出産費用の独自助成、妊婦健診助成の大幅拡充などを進め、中学校の全員給食も26年度に始める計画となっています。

こうした「子育てしたいまちヨコハマ」の浸透もあり、24年における20～40代の社会増減（転入者と転出者の差など）は前年比1万6千人超と過去20年間で最大のプラスとなり、生産年齢人口（15～64歳）も20年で最大級の増加幅となっています。

## 認証制度のモデル事業

「短時間預かり」は急な用事が入った時やリフレッシュのために、子どもを一時的に預けたい人たちなどに向けた事業。

「預けやすさ」と「安心」を両立する認証制度の創設に向けて、25年度にモデル事業を行い、26年度の本格実施を目指します。

イベント開催時に臨時で短時間預かりする際の運営費の補助、子どもが楽しめる体験プログラム付き一時預かりなども計画されています。

長期休業中の放課後キッズクラブと放課後児童クラブでの昼食提供も拡充。夏休みに加え、冬休みと春休みも行い、子育て世帯のゆとり創出につなげます。山中市長が推進する一連の子育て支援策は着実に成果を上げています。私はこれからも親子が住みやすい街を目指して、全力で取り組みます。

## 躍動するスポーツ都市ヨコハマを！・花上喜代志



水泳



スキー(1級)



野球



少林寺拳法(4段)



サッカー